

連合 徳島



JTUC-TOKUSHIMA

NO.222 (2010年6月21日)

発行人・小松義明 編集人・齋藤英司

日本労働組合総連合会徳島県連合会

〒770-0942 徳島市昭和町3丁目35-1

徳島県労働福祉会館6F

088-655-4105 Fax 088-655-4113

E-MAIL info@tokushima.jtuc-rengo.jp

すべての働く者の連帯で、希望と安心の社会を築こう

6月24日(木)第22回参議院議員選挙公示

8時30分 吉田ます子出陣式(御成婚広場)

当
面
の
日
程

「希望と安心の社会づくり」に全力で取り組む!



2010年度連合徳島地方委員会が6月18日午後、あわぎんホール(郷文)で開催され、役員・地方委員など約100人が出席する中、暮らしの安心と社会的公正を確立する政策・制度の実現など、2010年度後期主要課題の取り組む方針等を決定した。

地方委員会は、峰行副会長の開会あいさつで始まり、議長に喜納地方委員(U Iゼンセン)各種委員を選出後、小松会長は「本地方委員会は、2010年度上半期の総括と後期主要課題の補強について審議をいただく委員会である。第22回参議

院選挙については、連合徳島として1月の第2回執行委員会で徳島選挙区・民主党公認候補『吉田ます子』さんを推薦決定するとともに、連合組織内候補11名全員の勝利に向け取り組むことを確認してきた。この間の『政治とカネ』の問題や『普天間基地移転』問題などで、民主党に対する支持率も急激に下落、参院選前に鳩山内閣が総辞職、小沢幹事長も辞任。6月8日には菅内閣が誕生し、仙谷衆議院議員が内閣の要である官房長官に就任された。私たち連合は、格差社会を解消し、貧困をなくし、まじめに働く者が報われる希望と安心の社会作りのためにも政権交代が必要であるとして、その実現に向け長年の努力を積み重ねてきた。そしてようやく昨年夏に悲願が実現した。今回の参院選では、新たに誕生した菅政権が、国民の疑問や不安を払拭するため最大限の努力を傾注し、国民の多くが納得できる政権運営が行われるよう強く求めるとともに、政権が安定した政治を行

い、国民の信頼を回復させ『希望と安心の社会』を実現するためにも、『今が踏ん張りどころ、見えない政治に戻さない』との決意の下、選挙区での『吉田ます子』さんと連合組織内候補全員の勝利のため、組織の総力を挙げて職場・地域で闘い抜かなければならない。」とあいさつ。

続いて、来賓として連合本部・寺田組織拡大・総合組織局長、飯泉県知事、福祉事業団を代表して川越全労済理事長、高井・仁木代議士、中谷参議院議員、寺前・社民党県連代表、参院選・吉田ます子候補者、連合推薦議員団より、それぞれあいさつを受けた。

その後、報告事項に入り、齋藤事務局長より一般経過報告、品山財政局長より上半期会計報告、西会計監査より監査報告が行われ、拍手多数により承認された。

続いて議事に入り、第1号議案・2010春季生活闘争の中間まとめ、第2号議案・2010年度後期主要課題の取り組み、第3号議案・第22回参議院議員選挙の取り組みについて、齋藤事務局長より提案。質疑の後、全体の拍手で承認された。続いて、第4号議案・役員補充、第5号議



案・第17回統一自治体選挙立候補予定者の推薦(自治労・小林雄樹氏)について提案、全体の拍手で承認された。

その後、地方委員会アピール(案)を女性委員会・藤田事務局長が提案し、全体の拍手で採択した。

最後に、森本副会長の閉会あいさつの後、小松会長の音頭で団結ガンバローを三唱し、地方委員会を終了した。

【新任された役員】

副事務局長	赤松 邦博(私鉄総連)
執行委員	平田 信行(自動車総連)
"	村上 貴志(フード連合)
"	佐々木和也(全水道)
"	藤田晶子(女性委員会)
会計監査	齋藤 剛士(全労済)